

単価契約（郵便による見積合せ）実施要領

1 見積合せに付する事項、見積合せに参加する者に必要な資格に関する事項等

発注案件名称	令和5年度大阪湾広域廃棄物埋立処分場等への焼却残渣、溶融残渣等及び不燃物（ビン・ガラス屑等）の搬出・搬送委託
発注番号	04GAY-11
入札方式	見積合せ
契約方式	単価契約
申請書・見積書等郵送締切日	令和5年1月24日
見積合せ執行日時／場所	令和5年1月30日 午前11時00分 枚方市役所 本館3階 第5会議室
履行期間	契約締結日から令和6年3月31日まで (業務期間：令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)
履行場所	枚方市大字尊延寺2949番地 東部資源循環センター 枚方市田口5丁目1番1号 穂谷川資源循環センター

予定価格及び最低制限価格

予定価格 設定あり（事後公表）

最低制限価格 設定なし

※上記価格には、消費税及び地方消費税を含む。また、小数点以下の端数がある場合は切捨て。

業務概要

東部資源循環センター及び穂谷川資源循環センターにおいて、ごみ焼却等により発生する焼却灰、ばいじん処理物（飛灰固化物）、ばいじん処理物（洗煙脱水汚泥）、不燃物（ビン・ガラス屑等）、ばいじん処理物（飛灰）等、不燃物（ビン・ガラス屑）及び溶融処理物（スラグ）を搬送用車両によって大阪湾広域臨海環境整備センター埠基地へ搬送する業務

（詳細は、別紙仕様書参照のこと）

支払条件

毎月出来高払い

設計図書

設計図書（仕様書等）については、枚方市ホームページ（入札・契約情報→郵便入札関係情報）からダウンロードすること。

現地見学

現地見学実施日：令和5年1月6日から令和5年1月13日まで（土、日、祝日を除く。）

現地見学希望者は現地見学申込書（枚方市ホームページ（入札・契約情報→郵便入札関係情報）に様式あり）に必要事項を記入のうえ、事前に下記へFAXで申し込むこと。現地見学希望者に改めて日時を連絡します。

FAX送信先：環境部 循環型社会推進室（東部資源循環センター） FAX番号 072-858-6964
環境部 循環型社会推進室（穂谷川資源循環センター） FAX番号 072-849-0206

参加申請書

枚方市ホームページ（入札・契約情報→郵便入札関係情報）からダウンロードすること。

※ 単価契約〔随意契約（郵便による見積合せ）〕参加申請書

専用封筒配布場所

枚方市総務部契約課（枚方市役所 本館3階）にて配布。

質疑メール締切期限

令和5年1月16日 正午まで

質疑はEメールのみとする。会社名及び担当者名を必ず明記すること。（※質疑書の様式は、枚方市ホームページ（入札・契約情報→様式ダウンロード内）の「質疑回答書」を使用してください。）なお、質疑の受信確認後、受理確認メールを送信しますので、質疑締切日までにメールが届かない場合は、契約課へお問合せください。

質疑メール送付先 keiyaku-itaku@city.hirakata.osaka.jp

回答日時等

令和5年1月18日 午後1時より 契約課ホームページ「質疑回答公表」に掲載。

発注条件

【地域区分】

市内業者、準市内業者、市外業者

【登録業種】

「その他委託」の「一般廃棄物収集運搬」、「産業廃棄物収集運搬（小分類番号 611 もしくは 612）」または「産業廃棄物処分（中間処理）（小分類番号 621 もしくは 622）」のいずれか

※業務委託契約であることに注意すること。

【配置予定業務責任者】

直接雇用する業務責任者を配置すること。

【その他の条件】

- 一般廃棄物（大阪府内）又は産業廃棄物（大阪府内）収集・運搬業の許可を受けていること。
- 使用する搬送用車両は、自社車両によること。ただし、履行期間の全期間を含む契約期間とする次の

車両については可とする。

- ・リースを目的とした会社<車両メーカー・ディーラー含む>とのリース契約による車両
 - ・レンタル業・賃貸業を目的とした会社<車両メーカー・ディーラー含む>とのレンタル・賃貸借契約による車両
3. バケット付天井クレーンの運転に必要な有資格者を配置できること。(資格取得見込み者は不可)
 4. 不燃物(ビン・ガラス)等を搬送用車両に積み込む為の機材(ホイルローダー等)の運転に必要な有資格者を配置できること。(資格取得見込み者は不可)
 5. その他、本仕様の内容を充足すること。

共通発注条件

1. 見積書郵送締切日において、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項各号又は第2項各号のいずれかに該当しないこと。
2. 見積書郵送締切日において、枚方市入札参加停止、指名停止等の措置に関する要綱に基づき、一般競争入札への参加の停止又は指名競争入札の指名の停止(以下「入札参加停止」という。)の措置を受けていること。
3. 見積書郵送締切日において、枚方市公共工事等暴力団排除措置要綱に基づき、枚方市暴力団排除条例(平成24年枚方市条例第45号)第8条の規定による措置を受けていること。
4. その他、入札参加停止の措置事由に該当し、見積合せに参加させることが適当でないと認められる者でないこと。

同一見積合せへの参加制限

資本関係、人的関係又は事実上一体とみなす関係にある者(次に掲げる者をいう。以下同じ。)同士は、同一の見積合せに参加することができない。

なお、以下の「子会社等」・「親会社等」は、会社法に定めるものとし、「役員」は、国土交通省通達「工事の発注に当たっての建設業者の選定方法等について」(平成27年3月6日付け国地契第91号)に定めるものとする。

ア 資本関係

- 1) 子会社等と親会社等の関係にある場合
- 2) 親会社等と同じくする子会社等同士の関係にある場合

イ 人的関係

- 1) 一方の会社等の役員*が、他方の会社等の役員を現に兼ねている場合
- 2) 一方の会社等の役員*が、他方の会社等の管財人を現に兼ねている場合
- 3) 一方の会社等の管財人が、他方の会社等の管財人を現に兼ねている場合

ウ 事実上一体とみなす関係

- 1) 一方の会社等の役員*と他方の会社等の役員*が、同居している場合
- 2) 一方の会社等*と他方の会社等*の本店又は受任者を設けている場合の支店(営業所を含む。)の所在地が、同一場所である場合
- 3) 一方の会社等*と他方の会社等*の電話、ファクシミリ、メールアドレス等の連絡先が、同一である場合

(*には個人事業主を含む。)

見積書

枚方市ホームページ(入札・契約情報→郵便入札関係情報)よりダウンロードすること。

(見積書作成に係る注意事項)

- ・見積書の金額(単価・金額・総合計金額)は、消費税及び地方消費税を含む金額を記入すること。
- ・見積書にある各項目の単価にそれぞれの予定数量を乗じた金額を合計し、総合計金額を算出すること。

決定方法

各項目の単価(税込)に予定数量を乗じた金額を合計し、その総合計金額の最も低い者を落札候補者とする。ただし、各項目の単価がそれぞれの予定価格(単価)の制限の範囲を上回った場合は、総合計金額の最も低い者から順番に協議を行い、全項目が予定価格(単価)の制限内となった者を落札候補者とする。

上記決定方法により落札候補最上位者となった者は、本市の指定する日時までに下記の「開札後提出書類」を契約課へ提出すること。

(提出がない場合又は参加条件及び本業務仕様書の内容を満たしていない場合は、落札者と認めない。またこの場合、次順位者を繰り上げて落札候補者とし、同様の審査を行う。)

開札後提出書類(落札候補者のみ)

1. 一般廃棄物(大阪府下)又は産業廃棄物(大阪府及び大阪府下)収集・運搬業許可証(写し)
2. 配置予定業務責任者の雇用関係を証明する書類(健康保険被保険者証の写し(「保険者番号」、「被保険者等記号・番号」及び「QRコード」にマスキングを施すこと。)、住民税特別徴収税額(変更)通知書の写し、雇用保険被保険者証の写し、健康保険・厚生年金保険被保険者標準報酬決定通知書の写し(「被保険者整理番号」及び「基礎年金番号」にマスキングを施すこと。)のいずれか)
3. 運転者届(様式2)
※労働安全衛生法第59条第3項又は第61条第1項の資格等を有することを証明する書類を添付すること。
4. 不燃物(ビン・ガラス)積込用の機材(ホイルローダ等)及び運転者届(様式3)
※労働安全衛生法第59条第3項又は第61条第1項の資格等を有することを証明する書類を添付すること。

5. 車両関係書類

<自社車両の場合>

- (1) 使用車両等届（様式4）
- (2) 大阪湾広域臨海環境整備センターが発行する空車重量計量票
- (3) 車両の写真

- ① 正面（プレートナンバーが確認できること）
- ② 側面（天蓋開放状態）
- ③ 平面（天蓋密閉状態）
- ④ 後面（プレートナンバーが確認できること）

(4) 大阪湾広域臨海環境整備センターに登録する車両の自動車検査証の写し

<リース又はレンタルの場合>

- (1) 使用車両等届（様式4）

(2) 大阪湾広域臨海環境整備センターが発行する空車重量計量票

- (3) 車両の写真

- ① 正面（プレートナンバーが確認できること）
- ② 側面（天蓋開放状態）
- ③ 平面（天蓋密閉状態）
- ④ 後面（プレートナンバーが確認できること）

(4) リース又はレンタルに係る契約書原本と写し 1部

（リースの場合、車検証で確認できる場合は、その写しても可）

6. その他、落札候補者に対し本市が指定する書類（指定する書類がある場合は落札候補者決定連絡時に通知）

参加業者及び立会人公表日

令和5年1月26日 枚方市ホームページ（入札・契約情報→郵便入札関係情報）にて公表。

※公表時に「立会人」と表示された者は原則見積合せ日時に指定場所へお越しください。

立会いに代表者以外の方が来られる場合は、立会人委任状（入札・契約情報→郵便入札関係情報）よりダウンロードすること。）を持参して下さい。

2 見積合せ及び見積合せ参加資格の審査

- (1) 見積合せ参加者は、郵便により見積りを行うこと。指定された郵送方法によらない見積りは受け付けない。
- (2) 見積書には、金額（各見積り単価）、会社の住所、商号又は名称及び代表者職氏名を記入し、届け出た使用印鑑を鮮明に押印すること。
- (3) 見積書は、入札書封筒（青色）に入れ、封緘すること。見積書の日付については、公表日から開札日までを有効とする。
- (4) 入札書封筒（青色）の表面に、入札日（見積合せ日）、発注番号及び件名を、裏面に所在地、商号又は名称及び代表者職氏名を記入し、届け出た使用印鑑で押印（裏面割印）すること。
- (5) 封筒の郵送について
 - ア 見積書を封緘した入札書封筒（青色）を入札書在中封筒（緑色）に入れること。
 - イ 参加申請書とその他本市が指定する見積合せ参加に必要な書類は、入札参加申請書類在中封筒（オレンジ色）に入れること。参加申請書の日付については、公表日から開札日までを有効とする。
 - ウ 緑色とオレンジ色の封筒裏面の発注番号、件名、会社の住所、商号又は名称、代表者職氏名及び電話番号を記入すること。（入札書在中封筒の差出人の下の余白には業者登録番号も記入）
 - エ 入札書在中封筒（緑色）及び入札参加申請書類在中封筒（オレンジ色）をそれぞれ別々に「一般書留郵便」又は「簡易書留郵便」で、郵送期限までに枚方郵便局（枚方北局・枚方東局は不可）に必着するように郵送すること。なお、見積合せが終わるまで差出控えを保管すること。
- (6) その他
 - ア 資料の作成に係る費用は、提出者の負担とする。
 - イ 提出された資料は、返却しない。
 - ウ 見積合せ参加資格の審査は、申請書・見積書等郵送締切後に行うものとする。ただし、見積合せ参加資格の審査により見積りを認められた者であっても、落札者決定に必要な審査の結果、落札者としての要件を満たしていない又は満たしていることを確認できない場合は落札者としない。
 - エ 見積合せは、複数の職員が行うものとする。

3 契約の締結

(1) 契約書は、本市所定のものを使用する。

(2) 契約締結は、電子契約システムで行う。紙での契約手続きを希望する者は、入札時に申し出ること。

4 契約を締結しない場合

申請書・見積書等郵送締切日から契約締結日までの期間において、落札者が次の各号のいずれかに該

当する場合は、当該落札者と契約を締結しない。

- (1) 無効な見積りであったことが明らかになった場合
- (2) 申請書・見積書等郵送締切日の日の後に入札参加資格の要件を満たさないこととなった場合
- (3) 申請書・見積書等郵送締切日の日の後に見積合せ参加排除条件に該当することとなった場合

5 見積りの無効

次の各号のいずれかに該当する見積りは、無効とする。

- (1) この公告に示した見積合せ参加に関する諸条件を満たさない者若しくは見積合せへの参加を排除された者がした見積又は虚偽の申請を行った者のした見積り
- (2) 枚方市契約規則に規定する入札無効要件中、入札を見積りと読み替えた場合にこれに該当する見積り
- (3) 入札書封筒、入札書在中封筒、及び入札参加申請書類在中封筒が「一般書留郵便」又は「簡易書留郵便」の局留め郵便以外の方法で契約課へ届けられた場合
- (4) 入札書封筒、入札書在中封筒、及び入札参加申請書類在中封筒(入札参加申請書類在中封筒を任意の封筒に貼り付けた場合を含む。)以外の封筒で郵送された場合
- (5) 入札書封筒、入札書在中封筒、及び入札参加申請書類在中封筒が郵送期限までに枚方郵便局に必着していなかった場合
- (6) 見積書及び入札書封筒に届出のある使用印鑑が押印されていなかった場合
- (7) 同一の見積合せにおいて見積者又はその代理人が2以上の見積を行ったその全部の見積
- (8) 同一の見積合せにおいて見積者又はその代理人がそれぞれ見積を行ったその双方の見積
- (9) 資本関係、人的関係又は事実上一体とみなす関係にある者同士がそれぞれ見積を行ったその双方の見積
- (10) 一通の封筒に複数の見積書が入っていた場合
- (11) 入札参加申請書類在中封筒に参加申請書その他必要書類が同封されていなかった場合
- (12) 入札書封筒、入札書在中封筒、及び入札参加申請書類在中封筒において、申請者又は発注業務が特定できなかった場合
- (13) 発注番号と件名が不一致の場合
- (14) その他申請者又は発注業務を特定できなかった場合
- (15) その他見積合せに関する条件に違反した者の見積り

6 見積合せの中止等

次のいずれかに該当するときは、見積合せを中止し、又は見積合せを延期することがある。

- (1) 不正な見積が行われるおそれがあると認めるとき。
- (2) 災害その他やむを得ない理由があると認めるとき。
- (3) 見積者又は見積合せの参加資格の審査により当該見積合せの参加を認められたものが2人に満たないとき。ただし、公表を再度行って実施する場合及び市外業者までを対象として実施した見積合せについては、この限りではない。

7 見積合せ参加者名の公表

見積合せ参加者名の公表は、指定日に行う。また、同時に立会人の指名表示も行う。

※ 公表前に、見積合せ参加者名・参加者数等を探る行為は、本市の入札参加（指名）停止措置になるのみでなく、刑法（明治40年法律第45号）第96条の6第1項「公契約関係競売等妨害」に当たることがありうる。

当該事実があれば、警察当局へ報告する等、毅然とした態度で対応するので了知されたい。

8 談合その他不正行為の対応

本見積合せについて、談合等その他不正行為が認められた場合は、公正取引委員会及び警察当局へ通報するなど、厳正に対応するので了知されたい。

9 一括再委託等の禁止

- (1) 次のいずれかに該当する者を本業務において受任者又は下請負人とすることを禁止する。
 - ① 入札参加停止の措置を受けている有資格者
 - ② 枚方市公共工事等暴力団排除措置要綱に規定する次のいずれかに該当する者

- ア 入札等除外者
 - イ 所轄の警察署又は大阪府警察本部から暴力団員又は暴力団密接関係者に該当する旨の通報等を受けた当該通報等に係る者
 - ウ 暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められる者
- (2) 受注者は、業務の全部を一括して、又は設計仕様書において指定した部分を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- (3) 受注者は、業務の一部を第三者に委任し、又は請け合せようとするときは、あらかじめ、発注者の承諾を得なければならない。ただし、発注者が設計仕様書において指定した軽微な部分を委任し、又は請け負わせようとするときは、この限りでない。

10 その他

不正な見積りが行われるおそれがあると認めるときは、無効の見積書についても開札するものとする。

11 問合せ先

大阪府枚方市大垣内町 2 丁目 1 番 20 号
枚方市総務部契約課（枚方市役所本館 3 階） 電話（072）841-1345